

教職課程学習ポートフォリオ

入力の手引

教職総合センター

Ver.2.3

目 次

1. はじめに	3
2. WEB入力について	4
3. ラーニング・ログ（学習記録）の作成方法	8
4. プラクティス・ログ（実践体験記録）の作成方法	10
5. リフレクション・ログ（省察記録）の作成方法	13
6. 印刷方法	14

【ログを作成することの意義】

ログの作成とは、授業や活動で学んだことを文章として残すことです。何を学んだのか、何を身につけたのか、ノートを見直したり活動を思い返したりしながら文字にすることで、漠然としていた学びの記憶が明確になります。またその過程で、他の授業や活動、そして書籍を読んで学んだ知識などとのつながりが見えてくるでしょう。知識は個々の授業や活動の中で閉じるものではありません。知識を有機的に結びつけながら定着させ、また自己の成長をふり返りながら学習を積み重ねるためにも、ログの作成に取り組みましょう。

※ 登録作業は、60分を経過すると作業内容が保存できなくなります。時々[登録確認]ボタンを押して制限時間をリセットするか、予めメモ帳などでデータ化しておき、それを貼り付ける、など打ち込んだデータが無駄にならないように注意をしてください。

1. はじめに

「教職課程学習ポートフォリオ(以下、教職ポートフォリオと略する)」は、

- ① 「ラーニング・ログ(学習記録)」
- ② 「プラクティス・ログ(実践体験記録)」
- ③ 「リフレクション・ログ(省察記録)」

から構成されます。3種類のログの総称が「教職ポートフォリオ」です。

4年次後学期に開講される「教職実践演習」(教職必修科目)を受講するためには、「教職ポートフォリオ」を作成していなければなりません。また、教職ポートフォリオは、「教職実践演習」の中で、身につけた資質能力を確認・証明する資料として利用します。

※1) 取得する教員免許状のログを作成してください。

※2) 複数の教員免許状を取得予定の場合は、**教員採用試験を受験する(あるいは最も取得を希望する)学校種・教科のログ**を作成してください。

2. WEB入力について

〈トップページ〉



「教職ポートフォリオ」の入力は、学修支援システムから行います。トップページのメニューから「各種ポートフォリオ」を選んでください。

「各種ポートフォリオ」を選択すると、学習ポートフォリオ一覧が表示され、その年度・学期のログを入力する画面になります。

〈学習ポートフォリオ一覧〉



「登録」をクリック

この画面では、その期に履修登録をしているラーニング・ログの対象となる科目が表示されます。

ラーニング・ログを作成する場合は、表示されている科目の中から作成したい科目を選択し、「学習歴」欄の「登録」ボタンをクリックしてください(ラーニング・ログ対象科目が表示されない場合は、各学部の学務窓口へお問い合わせください)。

◆ 学習ポートフォリオ一覧について

【履修年度・学期】

履修年度・学期、「全て」、「全て(未入力を除く)」を指定して一覧を抽出できます。
履修年度・学期を変更すると、その期に履修した科目一覧が表示されます。
さかのぼってログを作成する場合や修正が必要な場合は、そのログが含まれる年度・学期を先に選択してください。
通年の科目については、その年度の前期に表示されます。

【科目名(活動名)】

ラーニング・ログ対象科目・プラクティス・ログ作成対象の一部科目(教育実習等)は、科目名(シラバスヘリンク)が表示されます。プラクティス・ログ(介護等体験、地域連携実習等)は学習ポートフォリオの「新規作成」で登録することができます([P4 参照](#))。

履修年度・学期		各種ポートフォリオ一覧												並び順	
CD	フォーマット名	フォーマット分類	科目名(活動名)	教員	単位	評点	成績	年度	学期	学習記録	学習履歴	登録状況			
1 443	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	教職基礎論	教員 太郎	2	95	秀	2013	前期	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録済		
2 443	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	日本古典文学概説	教員 太郎	2	80	優	2013	前期	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一時保存		
3 447	【新規登録用】プラクティス・ログ(養護教諭を除く)	教職ポートフォリオ	ボランティア活動					2013	前期	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録済		
4 447	【新規登録用】プラクティス・ログ(養護教諭を除く)	教職ポートフォリオ	介護等体験					2013	前期	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録済		
5 447	【新規登録用】プラクティス・ログ(養護教諭を除く)	教職ポートフォリオ	地域連携実習					2013	前期	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録済		
6 459	【新規登録用】リフレクション・ログ(養護教諭を除く)	教職ポートフォリオ	リフレクション・デイ					2013	前期	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録済		

【科目情報】

科目情報(教員名, 単位, 評点, 成績, 履修年度, 履修学期)が表示されます。
プラクティス・ログは、登録した日が履修年度, 履修学期として登録されます。

【並び順】

以下に並び替えることができます。

- ・年度・学期
- ・フォーマット
- ・フォーマット分類
- ・科目名
- ・活動名
- ・成績
- ・登録・未登録
- ・教科・教職に関する科目

◆ ログの新規作成・削除方法

【新規作成】 ボタンを押して登録します。

CD	フォーマット名	フォーマット分類	科目名(活動名)	教員	単位
1	【新規登録用】プラクティス・ログ(看護教諭を除く)	教職ポートフォリオ	社会力入門	教員 太郎	1
2	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ			
3	【新規登録用】プラクティス・ログ(看護教諭を除く)	教職ポートフォリオ			
4	【新規登録用】リフレクション・ログ(看護教諭を除く)	教職ポートフォリオ	リフレクション・アイ1		

プラクティス・ログを新規作成します。

〈学習歴入力フォーマット一覧〉

CD	フォーマット分類	フォーマットタイプ	フォーマット説明	追加
1	【新規登録用】ラーニング・ログ	教育職員免許状取得希望者のフォーマットです。教科に関する科目・教職に関する科目・教科または教職に関する科目それぞれにおいて必要単位数を作成してください。	<input type="checkbox"/>	
2	【新規登録用】プラクティス・ログ(看護教諭を除く)	教育職員免許状取得希望者のフォーマットです。教育実習、介護等体験、地域連携実習、指定された授業科目の他、教職課程のディプロマポリシーに基づいた活動(・大学でのボランティア、・学校現場や教育委員会から依頼された活動、・家庭教師や塾の講師など、教育機関や教育委員会等と関わりない活動で、子どもの教育に関連する活動)について作成してください。	<input type="checkbox"/>	
3	【新規登録用】プラクティス・ログ(看護教諭を除く)	教育職員免許状「看護教諭」取得希望者のフォーマットです。実習実習、地域連携実習、指定された授業科目の他、教職課程のディプロマポリシーに基づいた活動(・大学でのボランティア、・学校現場や教育委員会から依頼された活動、・家庭教師や塾の講師など、教育機関や教育委員会等と関わりない活動で、子どもの教育に関連する活動)について作成してください。	<input type="checkbox"/>	
4	【新規登録用】リフレクション・ログ(看護教諭を除く)	教育職員免許状取得希望者は作成してください。リフレクション・ログは、リフレクション・アイの作業を通じて作成し、リフレクション・アイのレポートとともに記録として保存します。2年次末、3年次末、4年次末(学習期末)の3回、リフレクション・ログの作成時期となり、それぞれ第1期、第2期、第3期の名称と呼びます。	<input type="checkbox"/>	
5	【新規登録用】リフレクション・ログ(看護教諭を除く)	教育職員免許状「看護教諭」取得希望者は作成してください。リフレクション・ログは、リフレクション・アイの作業を通じて作成し、リフレクション・アイのレポートとともに記録として保存します。2年次末、3年次末、4年次末(学習期末)の3回、リフレクション・ログの作成時期となり、それぞれ第1期、第2期、第3期の名称と呼びます。	<input type="checkbox"/>	

学習ポートフォリオ一覧に追加します。

作成したいログにチェック

プラクティス・ログは、「新規作成」ボタンから「学習歴入力フォーマット一覧」を表示し、作成したいフォーマットスタイルを選択(チェック)し追加ボタンを押すと、追加することができます。

新規作成で追加したプラクティス・ログについては、誤って追加した場合、削除することができます。学習ポートフォリオ一覧から削除したいログの「削除」ボタンをクリックしてください。
 なお、誤って削除した場合は、各学部の学務窓口にご相談してください。

CD	フォーマット名	フォーマット分類	科目名(活動名)	教員	単位	評点	成績	年度	学期	学習記録	学習歴	登録状況
1	【新規登録用】プラクティス・ログ(看護教諭を除く)	教職ポートフォリオ								登録	削除	未入力
2	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	日本語高度基礎	教員 太郎	2			2013	前期	登録	削除	未入力
3	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	看護学基礎	教員 太郎	2			2013	前期	登録	削除	未入力
4	【新規登録用】プラクティス・ログ(看護教諭を除く)	教職ポートフォリオ	中学校教諭実習	教員 太郎	2			2013	前期	登録	削除	未入力
5	【新規登録用】プラクティス・ログ(看護教諭を除く)	教職ポートフォリオ	ボランティア					2013	前期	登録	削除	記録済

新規作成した場合、「科目名」は自動的に表示されません。「登録」ボタンから入力してください。また、新規作成したログのみ「削除」ボタンから削除することができます。

CD	フォーマット名	フォーマット分類	科目名(活動名)	教員	単位	評点	成績	年度	学期	学習記録	学習歴	登録状況
1	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	初級基礎語	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
2	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	日本語異文化概説	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
3	【新規登録用】プラクティス・ログ(裏課教諭を除く)	教職ポートフォリオ	初級基礎語	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
4	【新規登録用】プラクティス・ログ(裏課教諭を除く)	教職ポートフォリオ	初級基礎語	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
5	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	初級基礎語	教員 大前	2	80	優	2012	後期	登録	登録	未入力
6	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	日本語上	教員 大前	2	40	不可	2012	前期	登録	登録	未入力

[参照]から登録内容を修正

CD	フォーマット名	フォーマット分類	科目名(活動名)	教員	単位	評点	成績	年度	学期	学習記録	学習歴	登録状況
1	【新規登録用】プラクティス・ログ(裏課教諭を除く)	教職ポートフォリオ								登録	登録	未入力
2	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	日本語異文化概説	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
3	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	初級基礎語	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
4	【新規登録用】プラクティス・ログ(裏課教諭を除く)	教職ポートフォリオ	中学校教育実習	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
5	【新規登録用】プラクティス・ログ(裏課教諭を除く)	教職ポートフォリオ	ボランティア					2013	前期	登録	登録	登録済

教育実習など単位と結びついている科目は削除できません。(ただし、地域連携実習は除きます。)

◆ 「学習記録」の作成方法

CD	フォーマット名	フォーマット分類	科目名(活動名)	教員	単位	評点	成績	年度	学期	学習記録	学習歴	登録状況
1	【新規登録用】プラクティス・ログ(裏課教諭を除く)	教職ポートフォリオ								登録	登録	未入力
2	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	日本語異文化概説	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
3	【新規登録用】ラーニング・ログ	教職ポートフォリオ	初級基礎語	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
4	【新規登録用】プラクティス・ログ(裏課教諭を除く)	教職ポートフォリオ	中学校教育実習	教員 大前	2			2013	前期	登録	登録	未入力
5	【新規登録用】プラクティス・ログ(裏課教諭を除く)	教職ポートフォリオ	ボランティア					2013	前期	登録	登録	登録済

各回の授業や活動が記録できます。

件名	本文	投稿日	修正日	詳細	削除
1	4/12 第1回	2013/05/22		詳細	削除
2	4/19 第2回	2013/05/22		詳細	削除

[新規作成]で毎回の学習記録を作成、追加します。

「学習歴」欄は、一度登録をするとボタンが「参照」に変わりますが、「参照」ボタンを押すと登録した内容を修正することができます。

プラクティス・ログのうち、「教育実習」などの単位に結びつく科目(「地域連携実習」を除く)については、ラーニング・ログの科目と同様に、履修登録すれば自動的に表示されます。(削除することはできません。)

「学習記録」では、各回の授業や活動を記録しておくことができます。「学習記録」欄の登録ボタンから、「学習記録一覧」画面を表示すると、各回の記録が作成できます。

ラーニング・ログであれば、1つの授業科目について1回ずつの学習記録を保存することができます。この作業は必須ではありませんが、記録を残しておくことで、後でその科目についての最終的なログ(学習歴)を作成する際の資料とすることができます。

またプラクティス・ログで「ボランティア」などの活動をログとして残す場合、1年間の活動を集約するため、ある程度の活動を行った時点で(あるいは1か月毎に)学習記録を保存すると、最終のログを書く時の資料として役に立つでしょう。

3. ラーニング・ログ(学習記録)の作成方法

○ **ラーニング・ログは、単位を修得できた科目について作成**しましょう。なお、対象となる科目は教職課程で開講されている以下の科目です。

A 教育の基礎的理解に関する科目等

「教育実習(養護実習)」、「教育実習(養護実習)事前・事後指導」を除く
全ての教育の基礎的理解に関する科目等

B 教科及び教科の指導法に関する科目、養護に関する科目

【教員免許状の種類】の必修要件を含む教科(養護)に関する科目
※ 【教員免許状の種類】とは、最も取得を希望する学校種・教科

C その他の科目

上記A・B以外で、自身の成長に役立ったと考える科目

【補 足】

B 高等学校：高等学校(主とする教科)の教科及び教科の指導法に関する科目(必修を含む)	20単位以上
中学校：中学校(主とする教科)の教科及び教科の指導法に関する科目(必修を含む)	20単位以上
小学校：小学校の教科及び教科の指導法に関する科目	30単位以上
幼稚園：小学校教科(6単位)+幼稚園免許必修を含む科目(6単位)+保育内容の指導法に関する科目(14単位)	計26単位以上
養護教諭：必修を含む養護に関する科目	16単位

○ 記述項目と内容

8番ポートフォリオ登録

[強制登録項目] ラーニング・ログ (テキスト)

この画面は自分の学習成果を記入するためのフォーマットです。
 教科に該当する科目・領域を表す科目・領域または授業に該当する科目それぞれにおいて必要項目を記入してください。

授業科目名		学習領域		科目区分	
みんが国語		国語 文法		国語系	
授業年次	学期	授業学期	学年	校時	単位
331	前期	テスト1			2

●1. 学習成果を自己評価してください。 [ヘルプ](#)

5つの内容について、その授業内容または科目領域を自己評価してください。5つの内容が、それぞれの授業に該当しているわけではありません。該当していないと判断されるものについては「授業内容と対応しない」を選択してください。

No	内容	評価
1	教科、領域、単元(授業)に関する知識	十分、理解している
2	授業の概要や当該授業について理解する能力	理解している
3	当該授業を履修した目標もとの教科・領域の工夫	ほとんど理解していない
4	教科領域に基づいた学習による知識	ほとんど理解していない
5	子ども、保護者や関係者、社会と接する力、資力関係力	ほとんどない

●2. 自己評価の根拠と、具体的な学習成果を記述してください。 [ヘルプ](#)

授業を通して習得した知識や技能 (または当該領域・単元等) について記述してください。 (200字以上)

登録確認画面で登録内容を確認します。
登録内容がよければ、確認画面から[登録]します。

[戻る] [登録]

◆1 学習成果の自己評価[必須入力]

5つのDP(設問1~5)について、その授業を受けた結果、どの程度習得できたかを5段階で自己評価してください。(選択式)

ただし、5つのDPが、それぞれの授業に含まれているわけではありません。含まれていないと判断されるものについては、「授業内容と対応しない」を選んでください。

◆2 自己評価の根拠と、具体的な学習成果[必須入力](200字以上)

自己評価の点数の根拠と、授業を通して習得した知識や技能、指導方法、考えが深まったこと等について記述してください。

4. プラクティス・ログ(実践体験記録) の作成方法

※介護等体験(参加した場合、取得免許状に関わらず)については、必ずプラクティス・ログを作成してください。

※「教育実習」、「地域連携実習」、教育学部生対象の「ふるさと実習」、「観察実習」、「応用実習」、「プレ教育実習」等、**それぞれで報告書を作成する実践については、その実践での報告書をコピー、あるいはプリントアウトしたものをプラクティス・ログの代わりにすることができます。**あらためてプラクティス・ログを入力・作成する必要はありません。報告書のコピー等をポートフォリオファイルに綴じておいてください。

- プラクティス・ログの対象となる実践体験活動は、「教職課程のディプロマ・ポリシー」に結びつく活動であり、活動の目標・目的が以下の6項目に対応するものです。なお、【 】部分は、養護教諭の免許状取得を目指す場合の目標・目的です。幼稚園教諭を目指している場合は、“教科に関する知識”に“保育に関する知識”も含んでください。

【活動の目標・目的】

- ① 学習支援や生活支援の活動を行い、教職や教科に関する知識【教職や養護に関する知識】を実践を通して確認する
 - ② 特別な支援を要する子どもとの関わりなどを通して、学校現場の今日的課題について実践を通して学ぶ
 - ③ ノートテイクなどのボランティア活動や高齢者施設での体験を通じ、豊かな人間性や社会性を身につける
 - ④ 幼児・児童・生徒の学習に関わり、理解度や発達段階を考慮して教材・教具を工夫し、教科等の指導力を向上させる
- 【④ 保健指導・保健管理に関し、児童・生徒の理解度や発達段階を考慮して教材等を工夫し、指導力を向上させる】
- ⑤ 幼児・児童・生徒との交流を通じて、適切な関わり方、指示の仕方などを身につける
 - ⑥ 同年代や目上の人たちと関わり、協働して活動するための対人関係力・コミュニケーション力を育成する

【活動内容の区分と具体例】

- A 教育実習等……教育実習・養護実習・ふるさと実習・応用実習など学校現場で集中的に行う実習科目、および**介護等体験**
- B 地域連携実習……教育学部で実施している教育体験科目(愛媛大学の全学生が参加可能)
- C ボランティア活動……大学でのボランティア(ノートテイクや理学部のサマースクールなど)や学校現場から依頼された見守り活動、教育委員会から依頼された理科支援員など
- D その他……家庭教師や塾の講師など、教育機関や教育委員会等と関わらない活動で、児童・生徒の教育に関連する活動

○ 記述項目と内容

◆ 授業科目名(活動名)・活動状況・実施年度 [必須入力]

活動名は、A(教育実習等)であれば科目名、Bは「地域連携実習」、C(ボランティア活動)やD(その他)は「Cノートテイク」や「D家庭教師」など活動区分と活動を表す言葉で記述してください。また、活動状況と実施年度についてもプルダウンから選択してください。

なお、A(教育実習等)については、介護等体験を除いて活動名等が予め入力されていますが、**介護等体験は授業科目でないため、学習ポートフォリオ一覧の「新規作成」からログを作成して入力をしてください(P4参照)。**

※ D(その他)については、B(地域連携実習)やC(ボランティア)の活動が多い場合には、無理に入力する必要はありません。

授業科目名(活動名)※必須入力		担当教員		科目区分	
地域連携実習					
実施年度	学期	所属学部	習点	成績	単位
2014	前期	システム			

活動状況： 地域連携実習 A
実施年度： 2014

4-1 授業に属さない活動である場合、活動した年度を入力してください。
入力例：平成23年度
平成29年度

4-2 授業に属さない活動の場合、活動時間数を入力してください。
時間数は概数で構いません。
18 時間

4-3 活動場所を入力してください。
家庭教師先など、公的でない場所名は入力不要ですが、実習校名など、活動の施設名を可能な範囲で入力してください(多い場合は代表的なものを2か所程度入力する)。
○○小学校

◆1 年度・学期

プラクティス・ログは原則として年度単位で記述するため、学期を書く必要はありません。(明確に限定される場合は、記述しても構いません。)

◆2 活動時間数(単位)

総活動時間数を、厳密でなくて良いので、概数で記述してください。

介護等体験については7日間なので(1日8時間×7日)56時間と統一します。

◆3 活動場所

家庭教師先など公的でない場所名は不要ですが、実習校名など、活動場所を可能な範囲で記述してください。

(多い場合は代表的なものを2か所程度記入する：例えば○○小学校、××中学校など)

◆4 活動の目標・目的 **【必須入力】**

下記する項目全てを選択してください。

No	説明	項目
1	学習支援や支援者の活動を行い、教員と教員に関する知識を、実践を通して獲得する	<input type="checkbox"/>
2	特別な支援を要する子どもとの関わりなどを通して、学校現場の今日的課題について実践を通して学ぶ	<input type="checkbox"/>
3	ノートタイクなどのボランティア活動や高齢者施設での体験を通じ、豊かな人間性や社会性を身につける	<input type="checkbox"/>
4	子どもの学習に関わり、理解度や習得状況を考慮して教材・教法を工夫し、個別等の指導方を向上させる	<input checked="" type="checkbox"/>
5	子どもとの交流を通じて、適切な関わり方、姿勢の仕方などを身につける	<input checked="" type="checkbox"/>
6	同年代や目上の人たちと関わり、協働して活動するための対人関係力・コミュニケーション力を育成する	<input checked="" type="checkbox"/>

◆5 その他の目標・目的

上記のほかに自主的に掲げる、目標・目的を入力してください。

◆6 活動内容 **【必須入力】**

活動の目標・目的に対応した内容であることが明確になるように、具体的な活動内容を記述してください。活動内容が異なるなどの理由から、活動内容が膨大になる場合は、目標・目的に対応する代表的な活動を記述するという事も考えられます。

・・・が学校で、・・・が活動内容です。

◆7 自己評価・学習成果と課題 **【必須入力】**

「◆4 活動の目標・目的」ごとに記述してください。

まず、活動目標・目的とした事柄を、どの程度まで達成できたかと考えるか、5段階（評価1～評価5）で自己評価してください。そのうえで、なぜその評価をしたかを念頭に置きながら、学習成果や学習課題について記述してください。

活動：子どもの学習に関わり、理解度や習得状況を考慮して教材・教法を工夫し、個別等の指導力を向上させる。

→ 評価：今回の取り組みでは、・・・だった。今度は、今回の課題を克服して・・・などに取り組んでいきたいと考える。

登録確認画面で登録内容を確認します。
登録内容がよければ、確認画面から[登録]します。

戻る **登録確認**

◆4 活動の目標・目的 **【必須入力】**

対応する項目を全て選んでください。(複数可)

◆5 その他の目標・目的

◆4で設定されている6項目以外で、活動に際し、「教職課程のDP」に結びつくものがある場合は、具体的に入力してください。

◆6 活動内容 **【必須入力】**

活動の目標・目的に対応した内容であることが明確になるように、具体的な活動内容を記述してください。例えば、B～D(地域連携実習, ボランティア活動, その他)は基本的に1年間の活動をまとめて記述するため、活動内容が膨大になる可能性もありますので、目標・目的に対応する代表的な活動だけを記述するという事も考えられます。

◆7 自己評価・学習成果と課題 **【必須入力】**

目標・目的ごとに書きましょう。自己評価については、活動の目標・目的とした事柄を、どの程度まで達成できたかと考えるか、**5段階(評価1～評価5)で評価**をします。そのうえで、なぜその評価をしたかを念頭に置きながら、**学習成果や課題**について記述してください。

5. リフレクション・ログ(省察記録)の作成方法

○ リフレクション・ログは、下記のリフレクション・デイでの作業を通じて合計3回作成します。

- ① 第Ⅰ期(2年次末)
- ② 第Ⅱ期(3年次末)
- ③ 第Ⅲ期(4年次後学期初頭)

※ リフレクション・ログは、リフレクション・デイ当日に手書きで記述します。
そのままポートフォリオ(ファイル)に綴じて提出します。

※ **修学支援システムでの入力はありません**
ただしWEB上でのリフレクション・ログのバックアップはありません。

※ **ポートフォリオ(ファイル)を紛失しないよう大切に保管しましょう**
紛失した場合、ポートフォリオを作り直す作業が必要になります。

6. 印刷方法

- 教職ポートフォリオは、主にリフレクション・デイと教職実践演習で活用します。その前後に、教職ポートフォリオを提出するよう指示があった場合は、下記の方法で各ログを印刷し、ファイルに綴じて提出してください。

(1) 印刷方法と綴じ方:ラーニング・ログの場合(プラクティス・ログも印刷方法は同じ)

必ず「印刷」ボタンから印刷する

ログを印刷する際は、必ず「印刷」ボタンから印刷してください。印刷ボタンを押すと、作成したログがPDF化されます。

PDF化されたログをA4印刷し、穴をあけ、ファイルに綴じてください

<表示例>

授業科目名	みんなの医学	担当教員	教員, 教員	科目区分	基礎科目
開講年度	学期	開講学部	評点	成績	単位
2017	前期	テスト用			2

◆1 学習成果を自己評価してください。

◆2 自己評価の根拠と、具体的な学習成果を記述してください。

テスト

(2) 「教職課程学習ポートフォリオ・チェックシート」の印刷方法

リフレクション・デイや教職実践演習等で、教職ポートフォリオを提出する際は、「**教職課程学習ポートフォリオ・チェックシート**」を**1部印刷・綴じて提出してください(A4・片面印刷。カラー印刷を推奨，モノクロ印刷でも可)**。

「教職課程学習ポートフォリオ・チェックシート」では、提出時の単位の修得状況・ログの作成状況等がわかります。

【作成手順】

- ① 「各種ポートフォリオ」TOPページで、左上にある「**希望する免許**」から**最も取得を希望する学校種・教科**を選択する。
- ② ①の右にある「**更新**」ボタンを**必ずクリックする**(押さなければ、内容が反映されません)。
- ③ 「各種ポートフォリオ」TOPページ右上にある「**登録状況一覧**」をクリックすると、①で選択した教員免許状に必要な科目等のチェックシートが表示されます。
 - * 単位は修得したけれどもログを作成していない場合は、該当科目欄が**赤く表示**されます。
 - * **赤く表示された科目のログを作成・印刷した後、教職ポートフォリオを提出してください。**

※リフレクション・ログは、入力が必要なくなったため、システム上ではログを作成していないと認識され、**赤く表示**されますが、**気にしないでください**。「教育実習」や「地域連携実習」等、他で作成した報告書のコピーやプリントアウトでプラクティス・ログを代替する場合も同様です。

① 最も取得を希望する学校種・教科を選択する。

② 「更新」ボタンを必ずクリックする。

③ 「登録状況一覧」をクリックする

(例) A4・片面・カラー印刷
(モノクロ印刷も可)

不明な点があれば、所属学部学務窓口(教育支援課法文学部チーム、教育学部チーム、理学部チーム、工学部チーム、医学部学務課教務チーム、農学部事務課学務チーム)又は教職総合センター教職支援ルームまでお問い合わせください。